



八代、水俣・芦北地域 サイクリングマップ

① 球磨川ルート



雄大な球磨川の流れが生んだ風景をたどる

距離: 48.4km 所要時間: 4時間50分 獲得標高: 542m レベル: 中級

ルート詳細



ルート紹介
日本三大急流の一つであり、エマールドグリーンに輝く「球磨川」。このルートでは球磨川の河口となるくまモンポート八代を起点に、球磨川まで川に沿って走るルートだ。荒々しく雄大な球磨川の自然を眺めながらの道は、比較的傾度も緩やかで初心者にも優しい。ルート周辺には道の駅や、歴史を感じさせる温泉旅館、鍾乳洞などの観光スポットがあり、のんびりと旅してみたいくなる魅力に溢れている。
令和2年7月豪雨により大きな被害を受けたが、少しでも早く地域の人々の笑顔が戻る日を願いつつ、本ルートが走るようになった日には、このルートを訪れることで球磨川流域を応援したい。

現在一般車両通行止め (R5.3.1現在)



くまモンポート八代

日本遺産 JAPAN HERITAGE

やつしろ全国花火競技大会

ばんべいゆ

前川と球磨川の間にあった麦島城が1619年の地震で崩壊したため、1622年に新たに現在の場所に築城された城。石垣には八代市の石灰岩が使用され、現在は八代宮が鎮座する。八代有数の桜の花見スポットでもあり、約200本のソメイヨシノがある。

無料 H4、八代中心部拡大図

通常の大きさが20cmほどになる世界最大の柑橘類。全国生産量の約90%を八代・水俣が占める八代地方の特産品だ。マレー半島から台湾を経由して、昭和26年に八代で栽培が始まった。上質な香りと口どけの良さが特徴で、室内に飾って見た目と香りを楽しむから眺めも晴らしい。

前川はいわて川伝説のスポットや、たくさんのくまモンに会える「くまモンパーク」へと繋がる気持ちの良い道だ。南へ田園風景の中を進み、レトロな街並みの60年の歴史ある吉野久の温泉街が待っている。また竜北公園を起点すれば、火の国発祥の地・宮原地区や、立神峠、石橋が数多く残る石工の郷へと足を伸ばすことができる。



③ 八代～水俣 シーサイドルート

柑橘と海が織りなす絶景ロード。九州の地中海をめぐる

距離: 78.0km 所要時間: 9時間45分 獲得標高: 1451m レベル: 上級

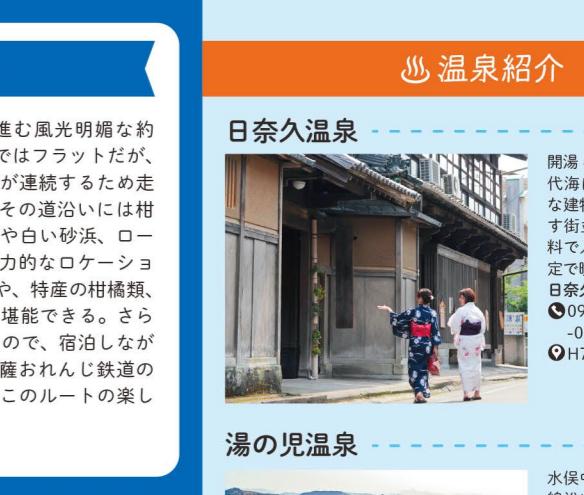
ルート詳細



天草の島々を見渡せる御立岬一帯に作られた自然豊かなレジャーパーク。500m以上続く白い砂浜の海水浴場、本格的なゴルフ場の他、テニス、キヤンピング場、温泉センターなどがあり、様々な遊びを満喫できる。また愛のカギ伝説のスポット、シンボルタワーからの眺めも晴らしい。

初めになると12月末はカボスのような見た目のリーフを取った特製つけをかけてく養殖で天井。芦北漁協の女性のチャレンジから生まれさせられたオレンジ色の「黄金スイート」として出回る。収穫量が少なく全国にはあまり出回らない希少フルーツだ。

温州みかん八代町を交差して作られた柑橘類。旬の水揚げされた芦北名産の足赤えびを使い、えびでダシを取った特製つけをかけてく養殖で天井。芦北漁協の女性のチャレンジから生まれさせられたオレンジ色の「黄金スイート」として出回る。収穫量が少なく全国にはあまり出回らない希少フルーツだ。



ルート紹介

八代海と天草の島々を眺めながら進む風光明媚な約80kmのルート。肥後二見あたりまではフラットだが、その後はアリア海岸のアップダウンが連続するため走り応えのある道となっている。ただ、その道沿いには柑橘類の畑が続き、見晴らしの良い岬や白い砂浜、ローカル道路が走る風景など、とても魅惑的なロケーションが広がる。もちろん地元の海の幸や、特産の柑橘類、あしきた牛などの美味しいグルメも堪能できる。さらにルート上には温泉街が2ヶ所あるので、宿泊しながらのんびり楽しむなんてことも。肥後おれんじ鉄道のサイクリルトレインを利用することもこのルートの楽しみのひとつだ。



湯の鬼温泉

開港600年の歴史を持つ八代海に面した温泉。レトロな建物や昭和の雰囲気を残す街並みに癒される。湯の鬼温泉観光案内所 0965-38-0267 C17

水俣中心部から北西の海岸線にある、湯の鬼島とエマールドグリーンの海が、温帯の島地、内海の波が穏やかで海水浴場が隣接し、夏は海水浴客やSUP等マリンアティビティの体験客で賑わう。C12

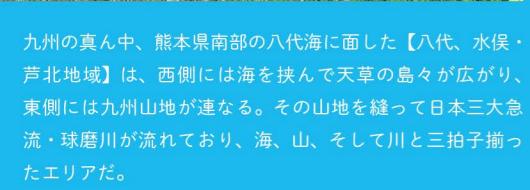
みなまた観光物産協会 0966-63-2079 C13

水俣市中心部から9kmほど山間へと行った場所にある秘湯。釜が生息する自然豊かな環境で、泉質は肌にやわらかく昔から湯治場として親しまれてきた。名湯を気軽に楽しめる立入り寄り湯もあるのが嬉しい。D15 みなまた観光物産協会 0966-63-2079 C13

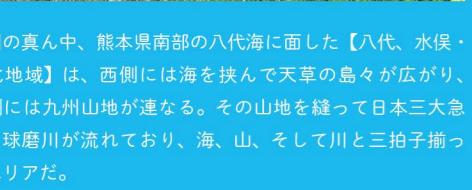
列車に自転車をそのまま持ち込みる「サイクリルトレイン」のご案内
※時間帯等によりご利用いただけない場合あり

肥後おれんじ鉄道では、列車内に自転車をそのままの状態で持ち込む「サイクリルトレイン」を運行している。

本時間帯、乗車区間、台数などの利用条件はQRコードをチェック！



八代及び水俣・芦北地域



九州の真ん中、熊本県南部の八代海に面した【八代・水俣・芦北地域】は、西側には海を挟んで天草の島々が広がり、東側には九州山地が連なる。その山地を縫って日本三大急流・球磨川が流れおり、海、山、そして川と三拍子揃ったエリアだ。

歴史と個性豊かな数々の温泉や、海の幸や川の恵、また山には特産の柑橘が実り、和牛も美味しい。風光明媚な海岸線には白いビーチや岬からの絶景。そんな風景を眺めながら利用できるサイクリルトレインだって君が来るのを待っている。

さあ、サイクリングでこのエリアを全部まとめて楽しんでしまおう！

自転車のルール

自転車安全利用五則



車道が原則、左側を行き歩行者を優先

右上の標識があるときや、13歳未満、70歳以上・身体の不自由な人が自転車に乗車中のみ、歩道を通行できる。

交差点では信号と一緒に停止を守って、安全確認

自転車も「止まれ」の標識に従う必要がある。

夜間はライトを点灯

相手から視認しやすいように。また自分の走る先が見えるように。点滅するライトは不可。

飲酒運転は禁止

二人乗りや二台並んでの走行も禁止。

ヘルメットを着用

子どもも大人もヘルメットをかぶろう。

熊本県では令和3年(2021年)10月1日から「自転車損害賠償保険等」への加入が義務化されています。詳しくは、熊本県HPをご覧ください。

2010 熊本県くまモン

QRコード

QRコード